

足立区立 竹の塚学童保育事業 業務評価シート

【評価対象年度】令和5年度 【自己評価】令和6年7月22日 【評価委員会】令和6年10月10日

【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり（水準クリア）：3点

水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目		中項目		確認項目			
適切な管理の履行	管理状況	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価点			
				(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員	
		1	施設の清掃等(施設の清潔さ) ◆日常清掃をしっかりと行い、衛生的な環境を保っているか	3 ×2	4 ×2	×7	
		2	職員配置(シフト体制・配置数・資格・雇用形態等) ◆区の規定どおりの適切な人員配置をしているか	3 ×3	4 ×3	4.00	
		3	人材育成の取り組み(研修、本部との連携) ◆能力向上を図る研修等教育の実施や、業務手順の見直しを行っているか	3 ×2	4 ×2		
		指定記入欄 管理者	【アピールポイント】 ①毎日の清掃について、児童の手の届く場所・物は、消毒、水拭きの手順で行っている。 ②毎月会社の研修が行われていて、社員は随時受けることができる。 【改善すべき点・課題等】 ①人員配置について区の基準を下回ることなく、手厚い配置を行っている。 ②衛生備品を児童の手の届きにくい場所で保管している。気が付いたときにこまめに清掃するのではなく、ルールを決めて掃除をしている。				
		担当記入欄 課	【特記事項】 チェック表を用いた清掃で、室内は清潔に保たれている。また、常に区の基準以上の人員を配置し、近隣学童からの応援体制も整っている。研修も業務の一環として位置づけ、定期的に受講している。				
	評価記入欄 委員	【評価すべき点・課題等】 職員が変わっており、定着率が低い。正職員2名予定のところ、1名で回している。一人で抱え込んでしまわないか懸念がある。					
安全性の確保	管理状況	施設の安全性は確保されているか（危機管理体制）		評価点			
				(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員	
		4	施設・設備の安全性の確保 ◆設備の破損や老朽化などに注意し、定期的にチェックしているか	4 ×3	3 ×3	×8	
		5	防災への配慮 ◆防災責任者を決め防災マニュアルなどを策定しているか ◆防災・避難訓練(年2回以上)を行う等災害に備えているか	4 ×1	5 ×1	4.00	
		6	防犯への配慮 ◆地域の不審者情報等に注意し、施設内外の異常の有無を確認しているか ◆施設の鍵管理マニュアルが遵守されているか	3 ×1	4 ×1		
		7	登室、保育中、帰宅時の安全対策と事故対応 ◆緊急時に即応できる体制がとられているか ◆事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されているか	3 ×3	4 ×3		
		指定記入欄 管理者	【アピールポイント】 ①破損、老朽化等については随時、区や学習センターに報告し、対応している。 ②毎月、避難訓練を実施しているとともに、学習センターの合同避難訓練にも参加している。 【改善すべき点・課題等】 ①施設の鍵管理マニュアルが十分に活かされていなかったため、改善を行った。 ②事故対応マニュアルが全職員に周知されていなかったため、再研修を行った。				
		担当記入欄 課	【特記事項】 災害時にも連携できるよう、日ごろから地域とのつながりを作っている。また、緊張感のある防災訓練を行う工夫をするなど、意識の高さがうかがえた。				
	評価記入欄 委員	【評価すべき点・課題等】 鍵を管理していた職員が退職し音信不通になり、鍵を紛失している。徹底的な鍵の管理体制の確立が求められる。					

大項目		中項目			確認項目		
管理状況	法令等の遵守 (倫理性も含む)	個人情報保護、労働基準法等は遵守されているか。			評価点		
		(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員			
		8	個人情報保護の取り組み及び各種個人情報の管理 ◆内部規定の策定や研修の実施等により、個人情報保護を徹底しているか ◆情報セキュリティ対策は適切になされているか	3 ×2	4 ×2	×8	
		9	労働社会保険諸法令遵守の状況確認 ◆「労働条件審査主要チェックシート」の項目の確認 ◆ワークライフバランスに配慮した労働環境となっているか	4 ×2	4 ×2	3.00	
		10	労働環境の状況確認 ◆直近2年間の「入社後3年以内離職率」の確認 ◆団体内の常勤職員が入社後3年以上定着できているか	2 ×2	2 ×2		
		11	各種法令等の遵守 ◆研修の実施等により、コンプライアンスを徹底しているか	3 ×2	4 ×2		
		指定記入欄 管理者	【アピールポイント】 ①コンプライアンス研修は全職員が受け、さまざまな研修を継続的に行っている。 ②就業規則、36協定はわかりやすい場所に保管している。 ③有給も利用し、しっかり身体を休められる環境を整えている。				
		【改善すべき点・課題等】 委託を受け3年目になるが、離職率、定着に関してはまだ不安定な部分もある。定着しやすい、働きやすい職場作りを目指していく。					
		担当記入欄 課長	【特記事項】 個人情報が入っているPCがデスクに出っぱなしになっているため、取り扱いを検討されたい。				
		評価記入欄 委員	【評価すべき点・課題等】 個人情報が入ったPCがデスクに置きっぱなしになっており、区からも注意されているが、改善していない。個人情報保護の取り扱いについて再検討されたい。				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか			評価点		
		(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員			
		12	計画的な管理経費の執行(安定的な運営) ◆委託料が計画的かつ適切に執行されているか	3 ×1	3 ×1	×3	
		13	現金や会計書類等の管理、経理処理 ◆帳簿等会計書類が整備され、現金・通帳類が適切に管理されているか ◆適正な経理処理が行われているか	4 ×1	5 ×1	3.75	
		14	経理を担当する常勤の職員 ◆常勤の経理責任者が配置されているか	3 ×1	3 ×1		
		指定記入欄 管理者	【アピールポイント】 ①現金、通帳は金庫に保管し、施錠できる場所に保管している。 ②現金の出し入れの際には現金管理表を利用して2者確認を徹底し、出納帳への即時入力している。				
		【改善すべき点・課題等】 育成の質と配置のバランスをとる。					
		担当記入欄 課長	【特記事項】 現金の取り扱いについて、問題が起きないような工夫をしている。				
	評価記入欄 委員	【評価すべき点・課題等】 人員配置について、管理経費の執行が計画に沿っていない。					

大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

事業効果	事業の 確性	事業計画どおりのサービスが提供されているか		評価点		
				(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員
		15	日常生活の支援 ◆児童の健康管理、育成方針の作成、生活習慣が身に付けられる支援等が適切に行われているか	3 ×3	5 ×3	4.00
		16	遊びの支援 ◆日常の遊び、行事、集団活動等の支援が適切に行われているか	3 ×3	4 ×3	
		17	おやつ提供 ◆おやつの内容、食育、安全衛生、アレルギー対策が適切に行われているか	4 ×3	5 ×3	
		18	配慮を必要とする児童への対応 ◆障がい等の種類・特性に応じた支援・対応・連携ができているか ◆虐待を疑われる場合や、特別の支援を必要とする子どもへの支援・対応・連携が行われているか	3 ×3	5 ×3	
		19	職員間での保育情報の共有 ◆情報の交換及び送り・引継事項の徹底ができているか	3 ×2	4 ×2	
		20	家庭(保護者)との連携 ◆連絡帳・おたより・保護者会・通信の交換等により、保護者との情報交換・連携ができているか	4 ×2	3 ×2	
		21	地域・学校等との連携 ◆学校や地域と、情報交換・協力体制・行事の参加等により連携しているか	3 ×2	4 ×2	
		指定 記入 管理 者	【アピールポイント】 ①アレルギー児のおやつ対応は他児とは異なる色の食器で提供し、おやつ中も職員1人を配置し誤食防止に努めている。 ②毎日朝礼、昼礼を実施して保育情報を共有している。MTGノートを作成して、MTGに参加できない職員にも周知の徹底を意識している。 ③連絡帳や電話、お迎え時に口頭でお伝えするなど、児童の日々の様子などを保護者と共有し、話しやすい関係づくりを築いている。			
			【改善すべき点・課題等】 ①4校の児童が在籍しているため、学校行事への参加は人員数が足りず難しい場合もあるが工夫しながら多くの行事に参加していく。 ②児童の学校での様子など、担任の先生と情報を共有する機会を多く設けていく。			
		担当 記入 課 欄	【特記事項】 配慮を必要とする児童への対応は、区・学校・児童相談所と連携し適切な対応を行っているが、保護者会や個人面談の機会が少なく、その他の保護者との情報共有が十分でないことが懸念される。			
		評価 記入 委員 欄	【評価すべき点・課題等】 複数校から児童が登室しているため難しい面もあるが、学校との連携が深まるような取り組みを期待したい。			

大項目		中項目		確認項目							
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査による）	利用者の満足を得られているか			評価点						
					(参考) 指定管理者		(参考) 担当課		評価委員		
		22	遊び・おやつ・生活等の工夫 ◆遊びの内容に子ども達の意見が反映されているか ◆おやつメニューについて満足しているか ◆学童生活を通して社会性が身に付くよう保育がされているか			3 ×2		3 ×2		×10	
		23	児童への接し方や保護者への説明と連携 ◆子どもの気持ちを受け止め、子どもに合わせた保育をしているか ◆子どもの様子について保護者と職員で情報共有ができているか ◆職員の態度や言葉づかいに満足しているか			3 ×2		3 ×2		3.25	
		24	保育環境の整備 ◆ケガや発熱時の処置や保護者への連絡体制は十分に取られているか ◆災害時の避難・連絡体制は十分に取られているか ◆室内は整理整頓されているか			3 ×2		3 ×2			
		25	個人情報保護体制 ◆個人情報保護規定の明示・遵守、利用目的の明示			3 ×2		3 ×2			
		26	相談および苦情の対応 ◆保護者の相談や意見を受け止め、丁寧に対応しているか ◆学童保育室以外の相談先が保護者に周知されているか			3 ×2		4 ×2			
		指定記入欄	【アピールポイント】 ①避難訓練を毎月実施し、避難方法、連絡方法等の行動を把握している。 ②連絡帳、お迎え時の伝言、保護者会や個別面談の実施を通して、保護者が相談や意見を職員に伝えやすいような環境を心掛けていると共に、おたより等で保護者相談窓口を周知している。 ③定期的におやつアンケートをとり児童に人気のおやつを提供している。 【改善すべき点・課題等】 ①学習センターとの交流をより深め、センター内の施設を利用した育成、イベント等を企画し、児童に色々な遊びを提供していく。また、色々な方々と接する機会を持ち、児童の社会性を伸ばしていく。 ②保護者とより良好な関係を築きながら、保護者の意見や思いを育成に反映していく。								
		担当記入欄	【特記事項】 アンケート調査では、各項目高い点数で、利用者の満足度の高さがうかがえる。								
		評価記入欄	【評価すべき点・課題等】								
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)		正規職員が不足しており、一人に業務が集中しているように感じる。本部としては、非正規職員と近隣からのヘルプで対応することになったが、正規職員の雇用が必要である。									
評点	満点	標準点	評価基準								
			A+	A	A-	B+	B	B-	C		
評価委員	270	162	243点以上	225点以上 242点以下	203点以上 224点以下	181点以上 202点以下	160点以上 180点以下	146点以上 159点以下	145点以下		
区担当課 指定管理者	270	162	243点以上	225点以上 242点以下	203点以上 224点以下	181点以上 202点以下	160点以上 180点以下	146点以上 159点以下	145点以下		
得点率			90%以上	83%を超え 90%未満	75%以上 83%以下	67%以上 75%未満	59%を超え 67%未満	54%を超え 59%以下	54%以下		

※「標準点」・・・評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

評価結果	評価委員		→	→	総合評価
	得点	評価			
	199	B+			

※評価結果は評価委員会が行う。

※小数点以下は切り捨て、整数とする。

(参考) 指定管理者		(参考) 区担当課	
得点	評価	得点	評価
172	B	216	A-

【指定管理者への改善要望】

- ・早急に正規職員を雇用し、職員の負担軽減を図っていただきたい。
- ・個人情報の安全な取り扱いに向け、方法を検討していただきたい。
- ・鍵の安全な管理体制を確立していただきたい。